

# 新 春 吉 祥



備中吉備津神社本殿・拝殿前

つどい

第 447 号  
2026.1.1

発行・豊中歴史同好会  
責任者 小川 滋

謹んで新春のお祝いを申し上げます

今年の干支は午です。午は力強さと前進のシンボルといわれています。豊中歴史同好会は、新型コロナウイルス以降回復するかに見えたものの、やや足踏み状態にあります。ここで、会員一同ひと踏ん張りし、上り坂に足を踏み入れたいものです。

今年の巻頭写真は、国宝の備中吉備津神社本殿・拝殿です。吉備津神社は創建以降、幾度も焼失・再建を繰り返しています。現在の建物は、室町時代に再建され、昨年十月の見学時は、本殿・拝殿再建六〇〇年奉祝の最中でにぎわっていました。

詳細は、『つどい』一月号・二月号のバス旅行記に掲載中です。

(会長) 小川 滋

考古学から見た古墳時代の

東アジア交流と政権交替論

福永 伸哉

バス旅行 岡山県備中地方の遺跡を巡る(上)

小川 滋